

令和3年度 12月号

めいか

令和3年11月30日
文京区立明化幼稚園

一日の始まりを大切に

園長 野田久美子

今年も残すところあと1ヶ月となりました。日に日に寒くなってきましたが、子どもたちは鬼ごっこや縄跳びをしたり、滑り台や三輪車、スクーターで遊んだり、園庭や屋上、ピロティで戸外遊びを楽しんでいます。

さて、私は毎朝出勤すると、始めに園内を見て回ります。安全で清潔な環境で子どもたちを迎える準備ができているかを確認するとともに、飼育物に声を掛け、栽培物の生長の様子を見ます。朝の清々しい空気の中、誰もいない屋上で日の光を浴びながら深呼吸をすると、一日の始まりのスイッチが入ります。

保育室には、学級の実態や時期に応じて遊びをより深めたり発展したりできるような工夫がたくさんしてあります。担任が前日までの遊びの振り返りをし、その日に展開される遊びを予想しながら愛情をかけて細やかに準備したものです。保育室を見るだけで、今日はこんなことをして遊ぶのかな、とウキウキした気持ちになります。砂場では、毎朝担任がスコップで砂を掘り起こして柔らかくし、遊びやすくしています。

一日の始まりはとても大切です。気持ちの良い朝のスタートには、家庭との連携が欠かせません。毎朝、小さいお子さんがいる中、朝食準備や弁当作り、身支度などの世話をを行うのは大変なことでしょう。そのような中、子どもたちが時間通りに気持ち良く登園できるようにしていただき感謝しております。子どもたちは、玄関で保護者の方に挨拶をし、見送られることで家庭モードから幼稚園モードに気持ちが切り替わっているのでしょう。

これからますます寒くなりますが、子どもたちが毎日元気に過ごせるよう、これからもご家庭と連携しながら成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「お芋掘りをしよう！」(年少組)



ドングリゲーム「何点に入るかな！」
(年中組)



「どんな踊りにする！」(年長組)